

2020年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年8月31日

上場会社名 株式会社 アルファクス・フード・システム
 コード番号 3814 URL <https://www.afs.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員IR・広報室室長
 四半期報告書提出予定日 2020年8月31日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0836-39-5151

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第3四半期の業績(2019年10月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	973	29.9	369		399		616	
2019年9月期第3四半期	1,389	2.5	107	116.9	100	151.9	68	164.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第3四半期	250.36	
2019年9月期第3四半期	27.97	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期第3四半期	2,337	81	3.5	33.03
2019年9月期	2,477	759	30.7	308.42

(参考)自己資本 2020年9月期第3四半期 81百万円 2019年9月期 759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		0.00		25.00	25.00
2020年9月期		0.00			
2020年9月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,460	34.2	392		421		573		232.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期3Q	2,513,800 株	2019年9月期	2,513,800 株
期末自己株式数	2020年9月期3Q	50,300 株	2019年9月期	50,300 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期3Q	2,463,500 株	2019年9月期3Q	2,463,512 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第3四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税後の家計支出が減少し景況感も悪化した中で、期の後半からは新型コロナウイルス感染症の広がりから国内外の経済活動に急速に影響を及ぼしており、先行きを見通すことが難しい状況が続いております。

当社の主要販売先である外食市場におきましては、消費税増税による消費者の節約志向に続き、新型コロナウイルス感染症の広がりから、当社の顧客先である外食企業は、大変厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、当社は、創業時より一貫し、外食企業を中心とした顧客に対し、利益追求のための食料ロス削減を実現する「飲食店経営管理システム(R)」、人件費の最適化や生産性を高めるための勤怠集計管理システム「Timely」を主力に「食材費」・「人件費」の二大原価の透明化を掲げたシステムをASP/パッケージシステムで提供するとともに、業界に特化したPOSシステム、オーダーリングシステム、周辺サービス等を通してトータルソリューションシステムを提供しております。

その結果、当第3四半期累計期間は、売上高は973,558千円(前年同四半期比29.9%減)となりました。利益面に関しましては、営業損失369,529千円(前年同四半期は営業利益107,499千円)、経常損失399,280千円(前年同四半期は経常利益100,459千円)、四半期純損失616,768千円(前年同四半期は四半期純利益68,894千円)となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

(ASPサービス事業)

当社は、顧客である外食企業に対し、ASPサービス事業を核としてASP/パッケージシステム事業、システム機器事業、周辺サービス事業を一体として提供しております。当事業におきましては、売上高は931,799千円(前年同四半期比30.3%減)となり、セグメント損失は333,186千円(前年同四半期はセグメント利益116,267千円)となりました。

① ASPサービス事業

当事業におきましては、月額サービスの新規計上及び既存顧客へのサービス拡大と、「飲食店経営管理システム(R)」の販売を行った結果、当事業領域の月額サービスの新規計上及びシステム投資は例年通り、年末年始の繁忙期のためのシステム投資控えである期間であるとともに軽減税率対応によるシステム投資が終了したことにより、売上高は710,011千円(前年同四半期比28.5%減)となりました。

なお、月額サービス料は、9ヶ月累計で652,595千円(前年同四半期比8.8%減)となりました。

② システム機器事業

当事業におきましては、従来からのPOSシステム、オーダーエントリーシステム及びテーブルオーダーリングシステムについて、新規及び既存顧客の出店対応及びリプレイスなどを行った結果、売上高は162,729千円(前年同四半期比32.0%減)となりました。

③ 周辺サービス事業

当事業におきましては、提携先製品の販売、機器修理などのインテグレーション、サプライ製品などの販売を行った結果、機器の販売からソフトウェア製品販売にシフトしたことにより、売上高は59,058千円(前年同四半期比43.4%減)となりました。

(ホテル関連事業)

当社は、ナチュラルグリーンパークホテルの管理運営を行っております。当事業におきましては、売上高は41,758千円(前年同四半期比21.2%減)となり、セグメント損失は36,343千円(前年同四半期はセグメント損失8,768千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、2,337,239千円となり、前事業年度末に比べ140,042千円減少いたしました。これは主に、売掛金135,434千円、繰延税金資産82,511千円などの減少があった一方で、現金及び預金104,355千円、未収入金35,465千円の増加などによるものであります。

負債合計は2,255,862千円となり、前事業年度末に比べ538,361千円増加いたしました。これは主に未払法人税等149,444千円、買掛金43,704千円、賞与引当金43,299千円などの減少があった一方で、短期借入金230,000千円、長期借入金472,974千円、社債108,500千円の増加などによるものであります。

純資産は81,376千円となり、前事業年度末に比べ678,404千円減少いたしました。これは、四半期純損失616,768千円及び支払配当金61,587千円の計上などに伴う利益剰余金678,356千円の減少などによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

外食産業の人手不足は継続しており、技術特許を取得している当社の主力製品「飲食店経営管理システム(R)」拡張システムである「自動発注システム」を中心に、セルフレジ(当社製品名「セルフショット」)、配膳AIロボ

ット(当社製品名「サービスショット」)は、新型コロナウイルスが収束し次第、引き続き順調に推移するものと見ておりますが、当面当社の主要ユーザーが新型コロナウイルスの影響を受けております。2020年9月期の業績予想につきましては、2020年6月25日付「業績予想の修正、中期経営計画の変更及び配当予想の修正及び役員報酬等の減額に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	448,689	553,044
売掛金	198,927	63,492
商品	352,088	354,800
貯蔵品	25,599	39,653
前渡金	52,402	46,023
前払費用	19,100	16,834
短期貸付金	73,440	64,800
未収入金	41,575	77,041
その他	1,079	654
貸倒引当金	△43,369	△56,714
流動資産合計	1,169,533	1,159,630
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	363,829	353,193
構築物(純額)	15,365	14,202
工具、器具及び備品(純額)	136,858	127,738
土地	130,838	130,838
リース資産(純額)	69,569	57,370
建設仮勘定	845	395
有形固定資産合計	717,305	683,737
無形固定資産		
ソフトウェア	211,682	195,612
ソフトウェア仮勘定	94,187	92,368
電話加入権	2,445	2,445
特許権	486	416
無形固定資産合計	308,801	290,842
投資その他の資産		
関係会社株式	10,200	10,200
出資金	10	10
長期前払費用	138,672	140,151
敷金及び保証金	27,573	22,438
繰延税金資産	82,511	-
長期未収入金	79,427	79,257
その他	20,325	24,756
貸倒引当金	△79,787	△79,787
投資その他の資産合計	278,933	197,026
固定資産合計	1,305,040	1,171,606
繰延資産		
社債発行費	2,708	6,001
繰延資産合計	2,708	6,001
資産合計	2,477,282	2,337,239

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	77,519	33,814
短期借入金	520,000	750,000
1年内償還予定の社債	20,000	41,000
1年内返済予定の長期借入金	128,341	139,111
リース債務	22,644	25,409
未払金	79,671	58,423
未払費用	15,878	7,959
未払法人税等	151,422	1,978
預り金	13,916	12,164
前受金	152,236	161,549
賞与引当金	43,299	-
未払消費税等	38,981	-
流動負債合計	1,263,911	1,231,410
固定負債		
社債	70,000	178,500
長期借入金	292,065	765,039
リース債務	52,805	47,959
退職給付引当金	28,596	32,952
その他	10,122	-
固定負債合計	453,589	1,024,451
負債合計	1,717,501	2,255,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	537,862	537,862
資本剰余金	327,723	327,723
利益剰余金	△67,996	△746,352
自己株式	△37,840	△37,840
株主資本合計	759,748	81,392
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	31	△16
評価・換算差額等合計	31	△16
純資産合計	759,780	81,376
負債純資産合計	2,477,282	2,337,239

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
売上高	1,389,585	973,558
売上原価	710,703	792,444
売上総利益	678,881	181,114
販売費及び一般管理費	571,382	550,643
営業利益又は営業損失(△)	107,499	△369,529
営業外収益		
受取利息	6	10
受取配当金	65	-
受取保険金	1,670	-
助成金収入	900	-
その他	505	137
営業外収益合計	3,148	147
営業外費用		
支払利息	7,732	7,739
支払保証料	50	5,185
支払補償費	-	7,127
支払手数料	1,838	898
貸倒引当金繰入額	-	8,100
その他	567	847
営業外費用合計	10,188	29,897
経常利益又は経常損失(△)	100,459	△399,280
特別損失		
特別調査費用	-	97,720
課徴金	-	35,770
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	133,490
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	100,459	△532,770
法人税、住民税及び事業税	44,665	1,465
法人税等調整額	△13,100	82,532
法人税等合計	31,564	83,997
四半期純利益又は四半期純損失(△)	68,894	△616,768

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間において、四半期純損失616,768千円を計上し、また、支払配当金61,587千円を計上したため、利益剰余金が前事業年度末に比べ678,356千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期財務諸表 計上額(注)
	A S Pサービス事業	ホテル関連事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,336,585	52,999	1,389,585	—	1,389,585
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	31,025	31,025	△31,025	—
計	1,336,585	84,024	1,420,610	△31,025	1,389,585
セグメント利益又は損失(△)	116,267	△8,768	107,499	—	107,499

(注) セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期財務諸表 計上額(注)
	A S Pサービス事業	ホテル関連事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	931,799	41,758	973,558	—	973,558
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	21,690	21,690	△21,690	—
計	931,799	63,449	995,249	△21,690	973,558
セグメント損失(△)	△333,186	△36,343	△369,529	—	△369,529

(注) セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。